

～急性期医療から在宅医療までを担う看護師の養成のために～

これからの医療を支える

看護師の特定行為研修

シンポジウム in 東京

2017年
12/20(水)
13:30～16:00
(受付13:00～)

参加
無料

場所

三田共用会議所 講堂 [東京都港区三田 2-1-8]

- ・東京メトロ 南北線「麻布十番駅」下車2番出口から徒歩5分
- ・都営地下鉄 大江戸線「麻布十番駅」下車2番出口から徒歩7分

定員

350名 (事前申込み制) ※先着順 (12月15日16:00締切)

テーマ

『地域包括ケアの中で活躍する 特定行為研修修了者』

プログラム1 情報提供

特定行為に係る看護師の研修制度の概要 (厚生労働省医政局看護課看護サービス推進室)

プログラム2 シンポジウム

【話題提供】

- ・地域を支える病院における特定行為研修修了者の活動
菅原明美氏 (公立置賜総合病院)
- ・訪問看護ステーションにおける特定行為研修修了者の活動
樋口秋緒氏 (訪問看護ステーション「はあと」)
- ・協働する医師から見た特定行為研修修了者
切手俊弘氏 (彦根市立病院)
- ・特定行為研修制度に係る行政の取り組み
原澤和代氏 (群馬県健康福祉部医務課)

【パネルディスカッション】

テーマ：地域包括ケアの中で活躍する特定行為研修修了者
コーディネーター：木澤晃代氏 (日本大学病院 看護部長)

2018年2月には、
大阪でも開催を
予定しています。

詳細が決まり次第、厚生労働省
ホームページ等でご案内します。

お申込方法

参加ご希望の方は、個人単位で電子メール (E-mail) にて事前申込をお願いします。

①氏名 ②所属施設 ③所属施設住所 ④連絡先 (電話番号) の全ての項目をメール本文に明記し、締切日時までに送信してください。
添付ファイルでのお申込は、ご遠慮いただきますようお願いいたします。

【締切日時】2017年12月15日 (金曜日) 16:00 【送信先】E-mail : ns-tokutei@mhlw.go.jp

※お申込にあたっての個人情報は、厚生労働省が管理し、今回のシンポジウム運営以外の目的に使用することはありません。

※先着順のため、定員に達したところで締め切らせていただく場合があります。お申込のメールをいただいた方全員に、確認メールの返信をさせていただきます。電子メールを送信後1週間を経過しても確認メールの着信が無い場合は、下記問合せ先までご連絡ください。

問合せ先

厚生労働省医政局看護課看護サービス推進室
電話 03-5253-1111 (内線4178)

